



平成27年 4月15日 NO・8
〒311-1114 水戸市塩崎町1016
TEL029-269-2116
FAX029-269-3160
Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp
【ホームページで、カラー版が見られます】

本当に立派な人とは



聴く姿勢を整える

1年生の国語の時間(大沼先生)にお邪魔した。1年生たちの聴く姿勢の見事さに驚いた。

- ① 机の上が整っている。(筆箱などがなく、教科書ノートが所定の位置に整とんされて置かれていた。)
- ② 話者の話を「目と耳と心」で聴いている。

【時を守り、場を清め、礼を正す】という話をさせていただいたが、1年生たちは、見事に実践してくれている。身体全体から、「よし、常中生として頑張るぞ」という気合いのようなものが感じられ心強い。これぞ**常中魂**だ。

新年度が始まってまもなくの四月九日に二年生たちもふれあい公園にクラス写真を撮りに行った。新しいクラス、新しい友達との触れ合いの中、気分が高揚してしまい、本来は座るべきベンチの上に土足で乗ってしまったという。そ



れを見ていた来園者の方から、多少のクレームのお言葉をいただくという出来事があった。確かに、この行為はよくない。ダメはダメ、反省すべきは反省する必要はある。学年集会を開き、生徒たちは自分たちの思慮の足りない行為に対して、教師たちは、事前の指導の足りなさに対して、それぞれが反省し合った。ここまでで終わるのであれば、普通の話だ。しかし、本校の生徒たちの、その後の行動がすばらしかった。

二年生のクラス委員たちから、「反省したという言葉だけでは足りない。思いを行動で表したい」という提案があったという。生徒たちからの提案内容、公園内の清掃を行う」というものだった。

さらに、「ふれあい公園の皆様にもきちっと自分たちの気持ち伝えてから、清掃活

動を実行したい」という意見も出た。そこで、大内主任は生徒たちの思いを汲み、学年代表の四人の生徒が、公園事務所に向かい、あいさつのできるように計らった。

すばらしい行動力だと感じている。

失敗しない人などいない。まして子どもなら、ある意味失敗するのは当然だ。大切なのは、**失敗から学び、次に生かすこと。**ピンチをチャンスに変える力強さを学び、身に付けることこそ大切だ。

行為は、確かにダメだったが、二年生全体のその後の**心意気は、大いに褒めたい。**

朝、清掃活動をしている生徒たちを見かけたら、保護者の皆様からも生徒たちに励ましの言葉をかけていただければ、と願う。